



私たち一人ひとりの行動が、
未来につながる。

SDGs 未来都市 神奈川県



神奈川県

令和4年2月1日
記者発表資料

地域のSDGs拡大に向け、浜銀ファイナンス株式会社が「SDGs フレンドリース」の取扱いを開始します！

SDGsの達成に向けては、地域企業のSDGsに取り組む意欲の向上やすそ野の拡大が重要であり、そのためには金融面からの後押しが大きな役割を果たします。

このたび、本県とSDGs推進協定(注1)を締結している株式会社横浜銀行のグループ会社である浜銀ファイナンス株式会社が、ファイナンス・サービスの提供を通じて、地域社会の持続的な発展に貢献する「SDGs フレンドリース(寄付型)」の取扱いを開始することとなりましたのでお知らせします。

1 「SDGs フレンドリース(寄付型)」の概要

省エネ・脱炭素機器(注2)をリース等で導入いただく際、寄付に対する賛同を得た方との契約について、浜銀ファイナンス株式会社より、契約金額(税抜)の0.1%相当額を県が設置している「かながわコロナ医療・福祉等応援基金」に寄付いただきます。

また、本商品を契約した方に対して、SDGs推進協定に基づき、県と連携したSDGsに関する情報提供などを行うとともに、掲載に同意いただいた方の名称を県ホームページにも掲載します。

2 県SDGs施策との関わりについて

県と株式会社横浜銀行では、SDGs推進協定に基づき、SDGs私募債の発行や、「SDGsフレンドローン」等の取組を通じて、中小企業へのSDGsの普及などを連携して進めてきました。

これらの取組に加え、今後は本商品の活用企業を対象に、かながわSDGsパートナーへの登録の支援等を行ってまいります。

今後も、SDGsの達成に向けた事業の創出・拡大や様々な社会的課題の解決に向けて、連携して取り組んでまいります。

注1 県と株式会社横浜銀行は、平成30年12月に「SDGs推進に係る連携と協力に関する協定(SDGs推進協定)」を締結し、中小企業等へのSDGsの普及や地域金融におけるSDGs金融の実現に共同で取り組んでいます。

注2 LED、車両(EV・FCV・HV・PHV・PHEV)、蓄電池、空調設備、冷蔵冷凍設備

(添付資料)

資料 横浜銀行プレスリリース、浜銀ファイナンスプレスリリース

《SDGs の推進について》

県では、SDGs の達成につながる取組として、金融機関との連携による地域活性化を推進しています。



問合せ先

神奈川県政策局いのち・未来戦略本部室

SDGs 推進担当課長 湊 電話 045-285-1052

SDGs 連携グループ 長谷川 電話 045-285-0909

株式会社横浜銀行総合企画部広報室 電話 045-225-1141

浜銀ファイナンス株式会社営業企画部 電話 045-225-2322

2022年2月1日

浜銀ファイナンスによる「SDGsフレンドリース（寄付型）」の取扱開始について

横浜銀行（代表取締役頭取 大矢 恭好）のグループ会社である浜銀ファイナンス株式会社（代表取締役社長 宮下 和也、以下「当社」）は、お客さまのサステナブル経営の高度化を支援するため、2022年2月1日（火）より「SDGsフレンドリース（寄付型）」（以下「本商品」）の取り扱いを開始しましたので、お知らせします。

本商品は、お客さまが省エネ・脱炭素機器（※1）を当社のリース等で導入する際、当社が契約金額（税抜）の0.1%相当額を神奈川県を設置する「かながわコロナ医療・福祉等応援基金」（以下「本基金」）（※2）に寄付します。横浜銀行は、当社と連携して、本商品を契約されたお客さまを「SDGsフレンド」として登録し、SDGsセミナーなどの情報提供を通じてお客さまのサステナブル経営を後押しするほか、神奈川県がSDGsの推進に資する企業を発信する「かながわSDGsパートナー」への登録を支援します。

なお、神奈川県と横浜銀行は、2018年12月に「SDGs推進に係る連携と協力に関する協定」を締結しており、当社による本商品の取扱いはこの取り組みの一環です。

横浜銀行は、今後もグループ一体となってお客さまのサステナブル経営の高度化を支援し、地域社会の持続的な成長に貢献します。

（※1）LED、車両（EV・FCV・HV・PHV・PHEV）、蓄電池、空調設備、冷蔵冷凍設備

（※2）新型コロナウイルス感染症対策のために医療・福祉・介護の現場で働く方や、そうした方々を支えるボランティア団体などの支援に活用されます。

【本商品の概要】

取扱者	浜銀ファイナンス株式会社
対象となるお客さま	省エネ・脱炭素機器を導入されるお客さま
取扱期間	2025年3月31日まで
対象金額	物件金額100万円以上
契約期間	1年以上
寄付内容	<ul style="list-style-type: none"> 対象契約の契約金額（税抜）の0.1%に相当する金額を「かながわコロナ医療・福祉等応援基金」に寄付します。 浜銀ファイナンスからの寄付であり、お客さまの寄付金控除対象などには該当しません。

以上

本件に関する照会先（報道関係）

横浜銀行 総合企画部広報室 TEL:045-225-1141

2022年2月1日

「SDGs フレンドリース（寄付型）」の取り扱い開始について

浜銀ファイナンス株式会社（代表取締役社長 宮下 和也、以下「当社」という。）は、持続可能な社会の発展に取り組むため、2022年2月1日（火）より「SDGs フレンドリース（寄付型）」（以下、「本商品」という。）の取り扱いを開始しましたのでお知らせします。

本商品は、神奈川県と株式会社横浜銀行（代表取締役頭取 大矢 恭好）が2018年12月に締結した「SDGs 推進に係る連携と協力に関する協定」（以下、「SDGs 推進協定」という。）にもとづく取り組みの一環として、横浜銀行グループである当社が取り扱いを開始する商品です。

省エネ・脱炭素機器（※）をリース等で導入いただく際、寄付に対する賛同を得たお客さまとの契約について、契約金額（税抜）の0.1%相当額を地域の医療・福祉分野を支援するために寄付をおこないます。また本商品をご契約いただいたお客さまに対して、SDGs 推進協定にもとづき、神奈川県と連携したSDGsに関する情報提供などをおこないます。

寄付先は神奈川県が設置する「かながわコロナ医療・福祉等応援基金」とし、基金は新型コロナウイルス感染症対策のために医療・福祉・介護の現場で働く方や、そうした方々を支えるボランティア団体などの支援に活用されます。

当社は今後も、お客さまのSDGsへの取り組みをサポートするファイナンス・サービスの提供を通じて、地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

【商品概要】

対象となるお客さま	省エネ・脱炭素機器（※）を導入されるお客さま
取 扱 期 間	2025年3月31日まで
対 象 金 額	物件金額1百万円以上
契 約 期 間	1年以上
寄 付 内 容	<ul style="list-style-type: none"> 対象契約の契約金額（税抜）の0.1%に相当する金額を「かながわコロナ医療・福祉等応援基金」に寄付します。 当社からの寄付であり、お客さまの寄付金控除対象などには該当しません。

（※）LED、車両（EV・FCV・HV・PHV・PHEV）、蓄電池、空調設備、冷蔵冷凍設備

以上

本件に関する照会先（報道関係）

浜銀ファイナンス株式会社 営業企画部 TEL : 045-225-2322